

第21回参議院議員通常選挙 「たけみ敬三」総決起大会 日本医師連盟主催 6月26日(火)午後4時30分 ホテルニューオータニ

日本医師連盟は、6月26日(火)午後4時30分、東京都内、ホテルニューオータニを会場として、第21回参議院議員通常選挙(7月12日公示、同29日投票に予定変更)において日本医師連盟の比例代表単独推薦候補と決定しております「たけみ敬三」候補(自由民主党公認)の必勝を期するために、全国医師連盟、関係支援団体から約1,200余名の参加を得て、総決起大会を盛大に開催いたしました。

大会は羽生田常任執行委員の司会で進行し、「たけみ敬三」候補とご夫人が盛大な拍手が響き渡る中を入場され壇上に導かれました。宝住副委員長が開会の辞を述べ、唐澤委員長からの挨拶に続いて、中川秀直自由民主党幹事長、青木幹雄自由民主党参議院議員会長、中川昭一自由民主党政調会長、麻生太郎外務大臣、津島雄二自由民主党税制調査会会長からの挨拶を受けました。また、自由民主党公認候補者である東京都選挙区の保坂さんぞう氏(参議院自由民主党筆頭国対副委員長)、埼玉県選挙区の古川俊治氏〔慶應義塾大学法務研究科(法科大学院)教授・医学部外科教授〕を紹介し両氏の挨拶ののち、司会からその他来賓の国会議員等と支援団体等の紹介が行われました。

ついで、支援団体を代表して日本精神科病院政治連盟の鮫島健委員長、日蓮宗宗務院総務局長の張田珠潮猊下から激励の言葉がありました。続いて、「参院選かく戦う」と題して、東京都医師政治連盟の鈴木聰男委員長からは「この選挙で戦う相手は自分たちである。われわれは内なる敵に負けないで丸となって頑張ろう」、福岡県医師連盟の横倉義武委員長からは「県連では今月末までに後援会員10万人を獲得し、得票数は前回3万6千の倍増を目指す」と力強い応援の弁が述べられました。

「たけみ敬三」候補は、21世紀の社会保障制度の方向性を決定していく上ではきわめて重要な時期にあり、選挙後からの税制問題と年末からの診療報酬の財源確保への対応等重要案件が山積しており、国民の健康の維持と安全と安心を確保していくためにも、引き続き医療関係者と国民の代表として国政の場で働かせていただきたいと、現状の医療政治情勢等に関する問題点を明解に指摘し、かつ選挙戦へ向けての熱意あふれる決意を述べられ、満場の拍手喝采を浴びました。

続いて、日本柔道整復師連盟の萩原正委員長の発声によるガンバローコールで、「たけみ敬三」候補の象徴カラー、青色の鉢巻を巻いた参加者が声高らかに氣勢を上げ、選挙戦での必勝を誓いました。ついで、「たけみ敬三」候補とご夫人は満場の拍手に送られ退場したのち、竹嶋康弘副委員長が「たけみ敬三」候補の必勝のために引き続いての支援と絶大なる協力をお願いしたいと結び、午後5時30分頃盛會裏に閉会しました。

なお、総決起大会の事前、午後4時から同ホテル内にて「医療問題懇談会」が開催され、唐澤委員長、たけみ議員、西島議員から国政の場における医療情勢等について仔細報告が行われました。



○たけみ敬三氏のオフィシャルサイト

発行所

北海道医師連盟

TEL011-231-1433

〒060-8627

FAX011-221-5070

<http://www.takemi.net/>

札幌市中央区大通西6丁目6

<http://www.doiren.jp/>



挨拶、唐澤祥人日本医師連盟委員長



挨拶、中川秀直自由民主党幹事長



挨拶、青木幹雄自由民主党参議院議員会長



挨拶、中川昭一自由民主党政調会長



挨拶、津島雄二自由民主党税制調査会会長



挨拶、麻生太郎外務大臣



激励の言葉、鮫島健日本精神科病院協会政治連盟委員長



激励の言葉、張田珠潮日蓮宗宗務院総務局長猊下



参院選かく戦う、鈴木聡男東京都医師政治連盟委員長



参院選かく戦う、横倉義武福岡県医師連盟委員長



決意表明、たけみ敬三厚生労働副大臣・参議院議員、ご夫人



ガンバローコール、萩原正日本柔道整復師連盟委員長

医療問題懇談会



たけみ敬三議員



唐澤祥人日本医師連盟委員長



たけみ敬三議員



西島英利議員

たけみ敬三参議院議員の最近における主要な業績一覧

(日本医師連盟ニュース第42号(2007/4/25)掲載)

○平成16年12月、「請願による無秩序な混合診療の導入阻止」

西島英利参議院議員との連携により、野党への必死の根回し等が功を奏し、衆・参両院での採決に成功。

○平成17年6月、「2005年骨太方針策定に当たっての『総枠管理制度導入』を阻止」

経済の伸び率と医療費を連動させようとする総枠管理制の導入が、政府・官邸において画策されたが、これが導入されると皆保険制度の崩壊につながるとの危機感から、自民党・関係省庁等への必死の働きかけにより、導入の阻止を勝ち取った。

○平成18年6月、「2006年骨太方針策定に当たっての『保険免責制の導入』を阻止」

財務省の主張により、健康保険の一定額(1,000円等)を個人負担とする案が推進されようとしたが、ただちに反対の姿勢を示し、当時の自民党役員にも働きかけを行う等、積極的な行動を展開した結果、同案の撤回に成功。

○平成18年6月、「『医療制度改革関連法案可決』に際し、21項目の附帯決議を採択」

医療制度改革関連法案は、地下潜行的に法案づくりが進んでいたことなどから、法案自体に手を加えることは客観的に不可能な状態であり、参議院段階での法案審議時に、日本医師会・日本医師連盟の意向を踏まえた内容とすべく、21項目の附帯決議を採択させることに成功。

○平成19年1月、「産科医療における無過失分娩の補償制度の枠組み決定」

分娩時の医療事故では過失の有無の判断が困難な場合が多く、裁判で争われる傾向が強く、そのことが産科医不足の一因と考えられていることなどから、無過失分娩の補償制度の創設に立ち上がり、その枠組み決定に多大の貢献。

ご存じですか？

1. 参議院選挙の投票方法の仕組み

都道府県選挙区、比例代表(全国区)ともに、候補者名を書いていただく「記名式」の選挙です。

都道府県選挙区

投票用紙の色は**クリーム色**

都道府県選挙区の候補者名を記入して投票します。

**比例代表(全国区)**

投票用紙の色は**白色**

比例代表(全国区)の候補者名を記入して投票します。



2. 期日前投票の仕組み

公示日の翌日～投票日までの間は毎日投票ができます！

○期日前投票を活用しましょう。公示日の翌日から投票ができます。

期日前投票の期間は、公示日の翌日～投票日の間の午前8時30分～午後8時です。

※具体的な投票時間・場所は、最寄りの市区町村選挙管理委員会に問い合わせて下さい。

※急用で郷里へ帰るとか、旅行のためとかは、みんな「用務」として期日前投票をすることができます。

※印鑑は不要です。選管から送られてくる「入場整理券」があれば、持って行って下さい。